

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ;

創立： 1985 年 3 月 27 日; RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665);

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F;

電話： 059-383-7077; FAX: 059-383-8501;

E-Mail: info@rotary-suzuka-west.org; http: //www.rotary-suzuka-west.org/

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール; 例会日： 火曜日; 例会食事： 12: 00; 例会： 12: 30-13: 30;



2024 年 9 月 7 日(土)第 1765 回例会

鈴鹿・亀山グループガバナー公式訪問合同例会 会・インターシティミーティング

例会場： 鈴鹿サーキット THE DINING
バンケットホール

開始： 12: 00 終了： 16: 00

例会進行： 本居美佳 鈴鹿シティRC

点鐘： 会長 阪田宣之 鈴鹿シティRC

ソング： 君が代 奉仕の理想

ゲスト： SMGグループCEO

菅原由一様

【特別参加者】

地区ガバナー 亀井喜久雄

パストガバナー・IMカウンセラー

辻 正敏

ガバナーエレクト 玉野英美

地区代表幹事 的場敏訓

ポリオ・プラス小委員会副委員長

瀬尾勇次

研修・学習委員会委員 宮崎弘夫

米山学友会小委員会副委員長 伊藤晃宏

青少年交換委員会副委員長 水谷 晃

社会奉仕委員会副委員長 寺川浩二

米山記念奨学生 グウェンティトウタオ

(敬称略)

■地区ガバナー・クラブ会長・クラブ幹事

懇談会

開催場所： 鈴鹿サーキットTHE DINING 2Fレストラン内会議室

参加者： ガバナー・ガバナー補佐・
地区代表幹事・5クラブ会長・幹事

■2024～2025年度 ガバナー公式訪問 5クラブ合同例会

開催場所： 鈴鹿サーキットTHE DINING
バンケットホール ハナミズキ+
ハナグルマ

時間： 12: 00～13: 15

国際ロータリー第 2630 地区

ガバナー 亀井喜久雄様

皆さん、こんにちは。30分お付き合いをいただきたいと思います。

7月にガバナーに就任させていただきまして2ヶ月を経過しております。先週は台風で2つ延期され、少し躓いておりますが、もうすでに半分以上のクラブを訪問させていただきました。各クラブが独自の特色をもっているのと改めて実感しております。

ガバナーの仕事はRI(国際ロータリー)の方針や考え方を各クラブに伝えるということが

1 番の仕事です。

本日は、私たちガバナーが 1 月 8 日からオランダ（アメリカ）で受けた研修における RI 会長のアーチック氏がされた基調講演の中から印象に残ったこと、国際協議会の中でジョン・ヒューコ事務総長のスピーチ、日本のロータリアンが大切にしていた決議である決議 23-34 についてのお話しを中心に最近のトピックスも交えて、私の考え「地域にインパクトを」についても触れさせていただきたいと思います。

まず、アーチック会長のスピーチの中からです。ガバナー月信の中で私とアーチック会長が握手をしている写真を見ていただいているかと思いますが、世界中のガバナーエレクトが集まって、全ての方と写真撮影をしています。

彼女のプロフィールを紹介すると、非常に国への思いを強く持っておられる方で、就職希望に CIA や FBI を挙げ、実際に FBI のペーパーテストに合格したそうです。彼女はスロバキア（東欧）出身だったため、身辺検査に時間が相当かかり、結果を待ちきれず違うところへ就職されたそうです。

ロータリーへの入会のきっかけは、離婚された時に友人から誘われたことで、入会するなり、いきなり委員長に指名され、責任ある立場になったそうです。それ以来、ロータリー活動にのめり込み、ロータリーの履歴、プロフィールはお手元の活動計画書にも記載されているかと思いますが、大変華々しいものです。

彼女のお話しの中で、私の印象に残ったこと

ろを紹介すると、「変えてください。」「現状を変えてください。」「現代の人たちに違和感をもたれないようプランを作り変えてください。」ということ強く主張されていたことです。「地区が過去 50 年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。」と話され、「今、変えてください。」とお話しをされていました。地区内に活発に活動していないクラブがある場合、または、会員が減少している場合は、地域社会に合った新クラブを結成していただきたいとおっしゃられています。

また、DEI の考え方が反映されてるメッセージとして「これまでの会員とは異なるタイプの人、今までロータリアンに適していないと考えられていたような人であっても受け入れてください。」というものがありません。

ダイバシティ（多様性）を重んじてください。地域住民の方々を見渡すと決して画一的な人間ばかりではなく、様々なタイプの方がおみえです。ジェンダー、国籍、肌の色なんかで入会の是非を問うてはいけません。多様性を受け入れ、クラブをより柔軟に運営していただくこともおっしゃっていました。

また、皆さんも何度もお聞きになられていると思いますが「マジックオブロータリー」の原点になった経験は、彼女が国際奉仕のプログラムでドミニカに浄水器を設置するプログラムでした。汚い水が浄水器を通ると綺麗な水に変わる光景を見ていた少年が、アーチック氏の袖を引っ張り、「もう一度、その手品を見せてください。マジックを見せてください。」と言った言葉がヒントになり、今回のテーマ

になったようです。

続きまして、ジョン・ヒューコ事務総長ですが、私は直接お話しをしたことはないのですが、大変な仕事をやられていると思います。彼は、ウクライナ国籍で、お父さんが熱心なロータリアンだったため、アメリカで生まれ育っています。ハーバード大学を出られて、ケンブリッジ大学へも留学され、ソ連が崩壊しウクライナが独立する際には、憲法草案委員会のアドバイザーも務められた非常に有能な方です。

彼のお父さんは、今から20年前に「会員のニーズと期待に沿った経験がクラブでできるようにする必要がある。」と主張されていたそうです。この主張は、20年前も正しい主張でしたが、20年が経過した現在でも真実であり続けています。世界は急速に変化し、ロータリーも世界の変化に合わせて変化をする必要があります。20年前にお父さんが悩んでいたことを子であるジョン・ヒューコ事務総長が今、同じく直面しています。つまり、20年間ロータリーは変わらず、日本、世界の変化にロータリーが対応しきれないという言い換えることができます。

現在、入会した新会員の10%が入会1年以内に退会し、退会者のクラブ在籍年数をみると約半数は3年未満とわずかな期間です。よく言われていますが、ロータリーとは何かを知る前、また、ロータリーの良さを感じられる前に退会されています。これらに対応し退会者を減らすことと同様に、やむを得ず退会される会員がいらっしゃる場合は退会時に十分なケアを行うことをも大切だとおっしゃ

っていました。十分なケアがなく退会された会員は、アンチロータリーになり負のメッセージを発信する可能性があることを留意しなければなりません。

また、ジョン・ヒューコ事務総長は若い会員を積極的なロータリアンにするための施策としてフィリピンのロータリーグラフの取り組みを紹介しました。クラブでの体験をより良くする方法についての提案を新入会員から募り、しっかりと反映されるようなプログラムを作っているそうです。この取り組みは DEI の「I」、インクルーシブ（包摂的）です。「インクルーシブなクラブ作りを心がけてください。」というメッセージが込められています。そして、彼は会員が減っている地域、クラブが苦勞し低迷している地域では、慣習を断ち切り、この素晴らしい組織に入会してもらいたいと私たちが思う人々にとって魅力的な、新しい革新的なクラブモデルの開発に焦点を当てる必要があるとも言っています。

私たちの中核的な価値（コアバリュー）、例えば4つのテスト、奉仕と親睦、倫理と高潔さといった価値観です。これらは変えることなく、その他は変えましょう。頻繁に例会を開くこと、歌を歌うこと、それがクラブを支えクラブの存続と成長につながるのなら、それで良いでしょう。しかし、そうでない場合は、そういった慣習を止め、もっと良いものに置き換えていこうと言っています。

確かに、私のクラブ新入会員に対して、初参加された例会の感想をインタビューした時「何をする団体なのですか？」と率直な意見をよく聞きます。このような違和感を大事に

してください。あと半年もすれば慣れてくる
とは考えず、40歳前後の人が入会しても違和
感なく溶け込めるようなセレモニー、例会の
開催を心がけてください。例えば点鐘につい
ての必要でさえも、例会などインフォーマル
な集会の中で議論していただくのも良いか
と思います。

次に決議 23-34 です。これは日本のロータ
リアンが大切に守ってきた決議案です。この決
議 23-34 は 1923 年の決議案で今から 100 年
以上前の決議なので少し違和感がある部分も
ありますが紹介したいと思います。

この決議はクラブの自決権や自治権と言い換
えることができる表現がされてる決議案で、
クラブが決定した社会奉仕活動について RI は
決して口出しができないということを明文化
したものです。ロータリーとして逸脱してい
ない案件であれば、RI はクラブに対して口出
しはできず、標準的なモデルを作ったり、ク
ラブにヒントを与えたりすることはあっても、
独自計画したものについて否定できないとい
うことが、はっきりと書かれています。

また、プログラムを他の団体と共同で行う場
合は、ロータリークラブに帰すべき功績あつ
ても、自分たちへの評価は最小限にし、他の
協力者の手柄にしてあげなさいという文章も
記載されています。この文章については公共
イメージ向上への取り組みを進めている現代
では、少し合っていないと感じる印象はあり
ます。だから、皆さんも議論をしてみてください。
そういった議論を進める中で、入会希望
者が自然に発生してくるようなロータリー
クラブへとなくなっていくことが理想だと感じて

います。

最近のトピックスを紹介します。アーチック
会長の次の会長（RI 会長エレクト）は、マリ
オ・セザール・マルティンス・カマルゴ氏で
ブラジルの方です。彼のローカルに対するビ
ジョンと目標というインタビューの中で最優
先課題としているのが「持続可能な会員増強」
です。会員基盤の強化は、RI にとって喫緊の
課題です。

最近、マイロータリーのニュースで出まし
たが、RI 会長ノミニーも決定しました。サンク
ー・ユン氏、韓国の方です。韓国にロータ
リーが誕生して 100 年を迎えられるそうですが、
彼は 100 周年記念委員長に就かれているそう
です。1927 年に韓国にロータリーが生まれ、
100 周年を迎えるのが 2027 年 11 月で 3 年後
です。彼は 2027 年 11 月に 10 万人の会員で
100 周年を祝うことを目標にしているそう
です。日本のロータリアンが 8 万人超、韓国は 6
万 7,000 人くらいですので、大変野心的な目
標です。現実的な数字かどうかはわかりませ
んが。会員の数にこだわられるそうです。

余談ですが、2006 年から 2022 年まで 16 年
間の会員数推移をみると、アメリカは 38 万人
から 28 万人、日本は 10 万人から 8 万人へと
減少しています。韓国は 5 万 2000 人が 6 万
4000 人と増加傾向にあります。台湾は 1 万
7000 なら 3 万 3000 人と倍増しています。日
本では会員現象が常識ですが、世界の常識で
はないということです。

最後に私からのメッセージとして、DEI のお
話をさせていただきます。日本で初めて女
性会員が認められたのはいつかを皆さんご存

じでしょうか。規定審議会で性別欄を削除するという発表をしたのが1989年です。アメリカでは1987年にカリフォルニア州のクラブが当時のRIの規定に背いて3人の女性会員を入会させました。それに対してRIは、その3名の女性会員を除名しました。女性会員を入会させたクラブは提訴し、裁判所の判断を仰ぎます連邦最高裁まで上告され、最終的にRIが性別を理由に入会の諾否をしてはいけないという決定を下します。これがRIのDEIに対する第一歩であったと言えます。1905年に発足したロータリーが1989年に規定審議会で性別欄を削除した。ロータリーの世界観が全く別世界になったと年です。エクスクルーシブ（閉鎖的、排他的）な考え方から、インクルーシブ（包摂的）な考えに変わり、全ての人を取り込んで、同じ方向の奉仕活動等を行える団体に生まれ変わっていくことになりました。

しかし現実をみると、その考えがロータリーの運動の組織体には浸透してこなかったように感じます。ロータリーは、ご存じの通りRIやロータリー財団、個別のロータリークラブ、この3つが独立して動いているがために浸透しづらかったということでしょうか。私たち2630地区も、これからどこまでやれるかわかりませんが、とにかく変化をしてほしいと思います。地域社会が何を求めているかを調査しながら、地域に期待されるロータリークラブに変え地域にインパクトを与えていく。地域から期待されていることを測る指標を定量的に測る指標は、ロータリアンの数です。数が結果です。そのために皆さん

もロータリーの会員数にはこだわっていただいて、仲間を増やしていきましょう。それが手段でもあり、結果でもあります。

■ 2024～2025年度 インターシティ・ミーティング



開催場所：鈴鹿サーキット THE DINING バンケットホール ハナミズキ+ ハナグルマ

時間 13:30～16:00

■ 講演

『会社の運命を変える究極の資金繰り』

講師 菅原 由一様



プロフィール

SMG グループ CEO

SMG 菅原経営株式会社 代表取締役

SMG 税理士事務所 代表税理士

1975 年三重県生まれ。

You Tube チャンネル 「脱・税理士スガワらくん」はチャンネル登録者数 50 万人突破。

ブログ「脱！税理士 菅原のお金を増やす経営術！」は全国税理士ブログランキング第 1 位を獲得！

アメブロ【公式】トップブロガーに選任。

お客様の 85%を黒字に導く節税と資金繰りの専門家。

講演実績は Google、アパホテルなど上場企業、外資系企業も含め 1,000 回を超える。

各メディアからの取材も多数受け、書籍「究極の資金繰り」・「激レア資金繰りテクニック 50」は累計 2.7 万部のベストセラーとなる。

2024 年 2 月 22 日に「タピオカ屋はどこへいったのか？ 商売の始め方と儲け方がわかるビジネスのカラクリ」を発売。



会報発行担当：江藤隆仁

